

環境指標による点検・評価結果 (平成 27 年度版)

長期的目標 1 持続的な発展が可能となる低炭素のまち

(基本施策) 省エネルギーの促進や再生可能エネルギーの普及拡大等による地球温暖化対策の推進

1 温室効果ガスの削減状況

【客観的指標】

評価 (達成度 %)

○ 温室効果ガス総排出量削減率（平成2年度比）

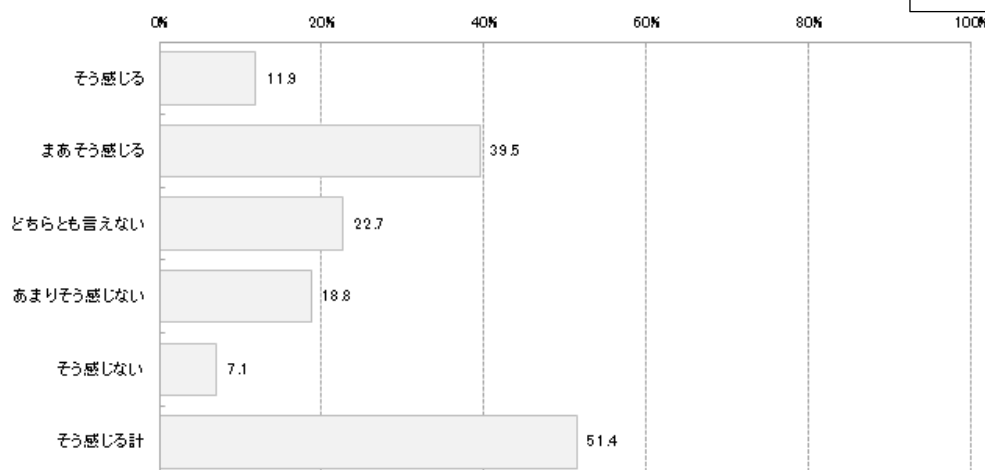
過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
6.9% (H18)	0.2%	※実績値については8月頃公開予定	4.3%	25% (H32) / 40% (H42)

$$\frac{25 \text{ (H32 目標値)} - 0.2 \text{ (H26 基準値)}}{6 \text{ (H32 - H26)}}$$

【主観的指標】

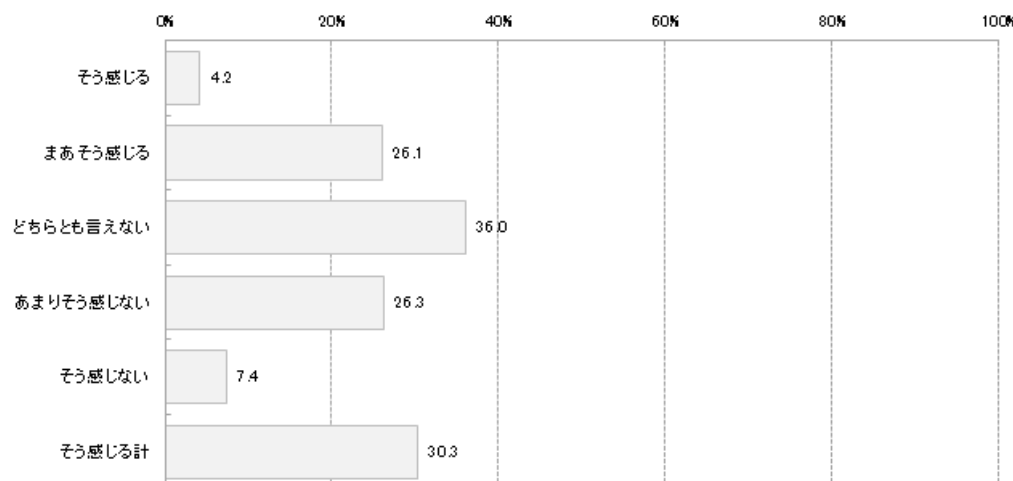
○ 豪雨や熱中症など地球温暖化の影響と思われる危機が自分たちの生活に迫りつつあると感じるか。

評価 b



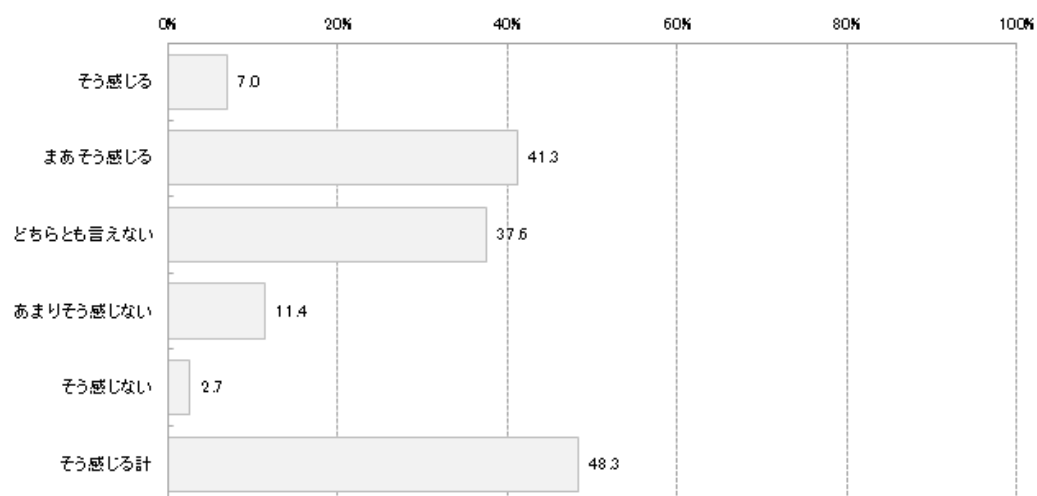
○ 徒歩や自転車、公共交通機関優先の取組が年々進んでいると感じるか。

評価 c

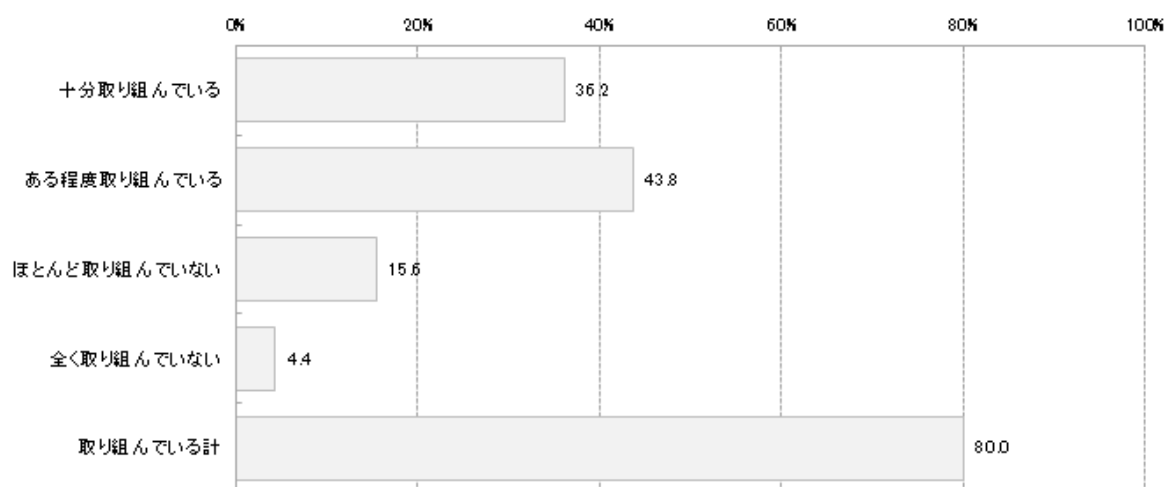


＜参考＞市民アンケート調査における補足質問項目

- 地球温暖化対策に取り組むことによって、市民の皆様の生活の質を向上させると思いますか。(生活の質の向上とは、生活が身体的、精神的、経済的に満足し、豊かになることをいいます。)



- 日頃から、徒歩や自転車、公共交通機関を優先した移動手段を取っていますか。



2 エネルギー消費量の削減状況

【客観的指標】

評価 (%)

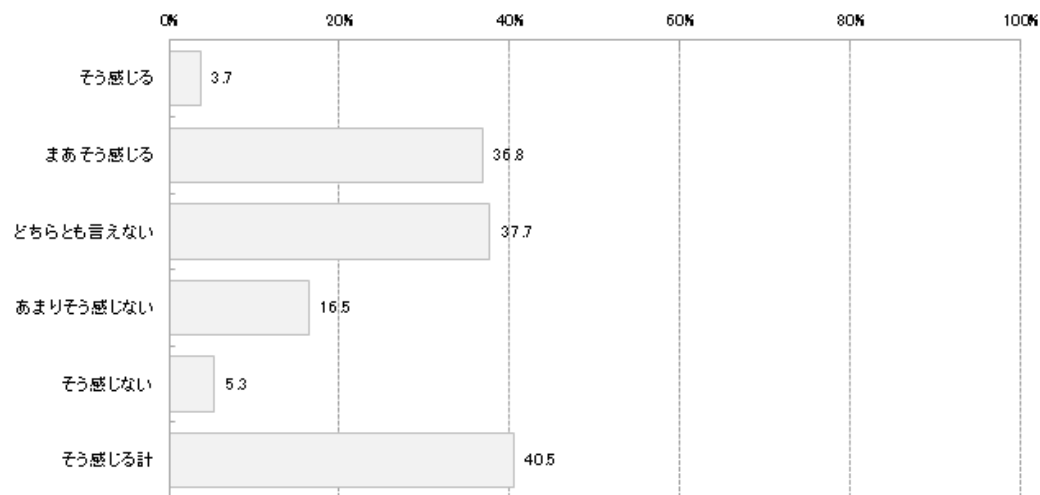
- エネルギー消費量削減率（平成22年度比）

過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
—	11.2%	※実績値については8月頃公開予定	11.83%	15% (H32)

【主観的指標】

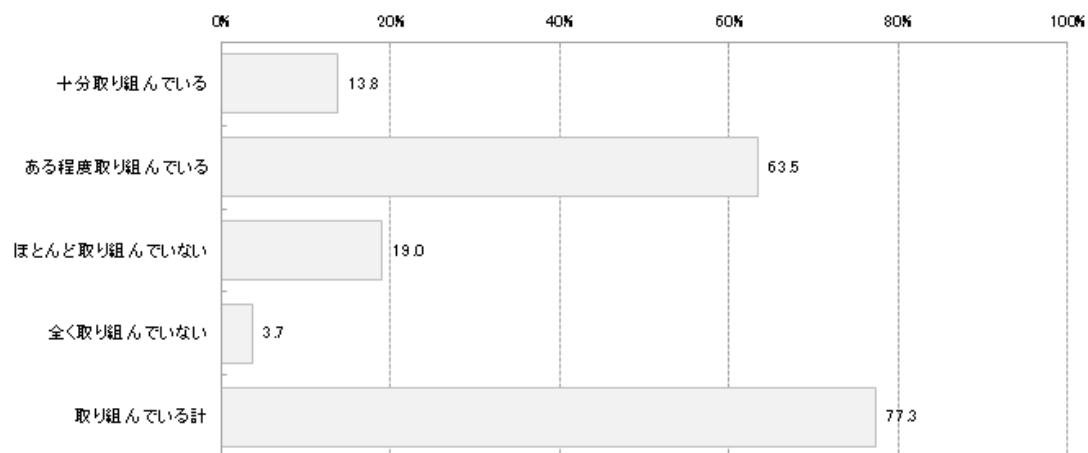
- 省エネルギーや節電の取組が年々進んでいると感じるか。

評価 b



＜参考＞市民アンケート調査における補足質問項目

- 日ごろから省エネに取り組んでいますか。



3 再生可能エネルギーの導入状況

【客観的指標】

評価 b (96.9%)

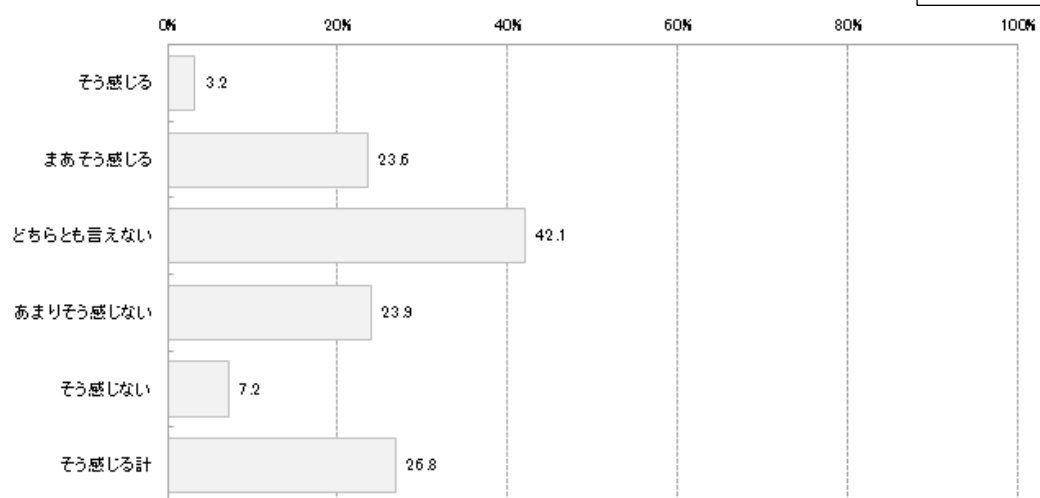
○ 再生可能エネルギー導入量

過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
530TJ (H22)	770TJ	895TJ	923TJ	1,690@TJ (H32)

【主観的指標】

○ 再生可能エネルギー導入の取組が年々進んでいると感じるか。

評価 c



長期的目標2 自然環境と調和した快適で安全・安心なまち

(基本施策1) 公害のない安全・安心な生活環境の保全

【客観的指標】

○ 大気汚染に係る市保全基準達成状況

過去の実績値	H26	H27	目標値
73.3% (H18)	77.6%	80.6%	100%

評価 a (80.6%)

○ 水質汚濁に係る市保全基準達成状況

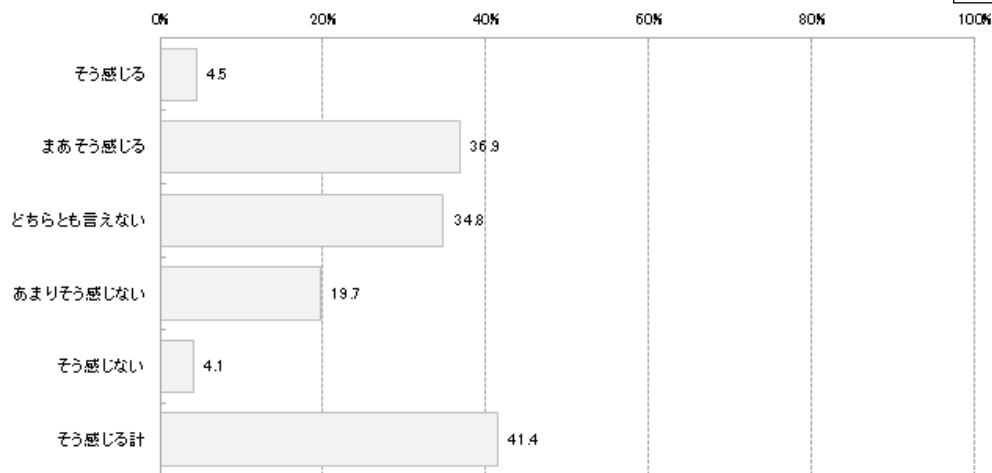
過去の実績値	H26	H27	目標値
81.0% (H18)	88.0%	89.9%	100%

評価 a (89.9%)

【主観的指標】

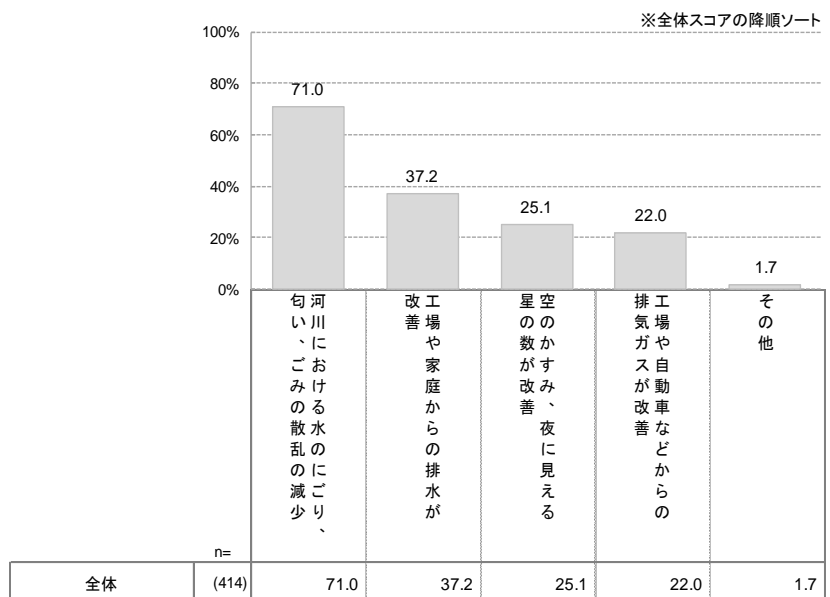
○ 空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか。

評価 b

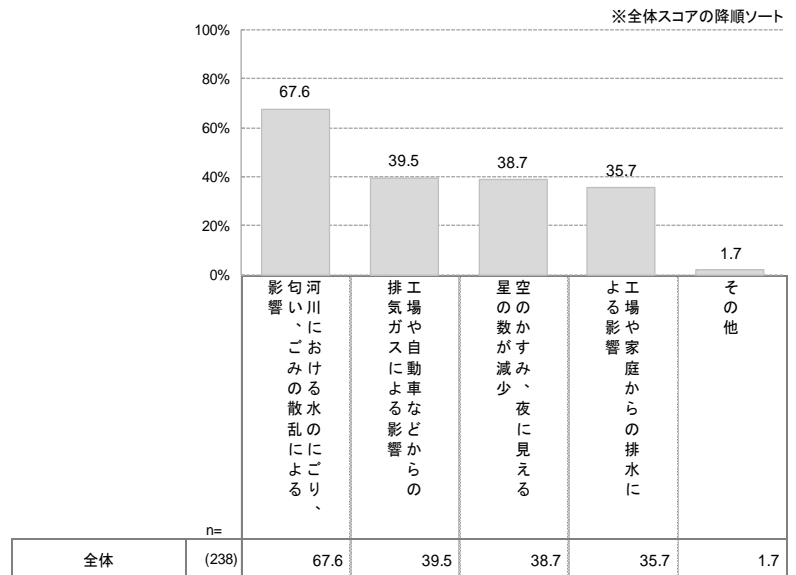


<参考>市民アンケート調査における補足質問項目

- 【空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか】について「そう感じる」「まあそう感じる」と回答された方に伺います。なぜ、きれいに保たれていると感じますか。
(複数回答可)



- 【空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか】について「あまりそう感じない」、「そう感じない」と回答された方に伺います。なぜ、きれいに保たれていないと感じますか。（複数回答可）



（基本施策２） 生物多様性の恵み豊かな自然環境の保全

【客観的指標】

評価 a (233.3%)

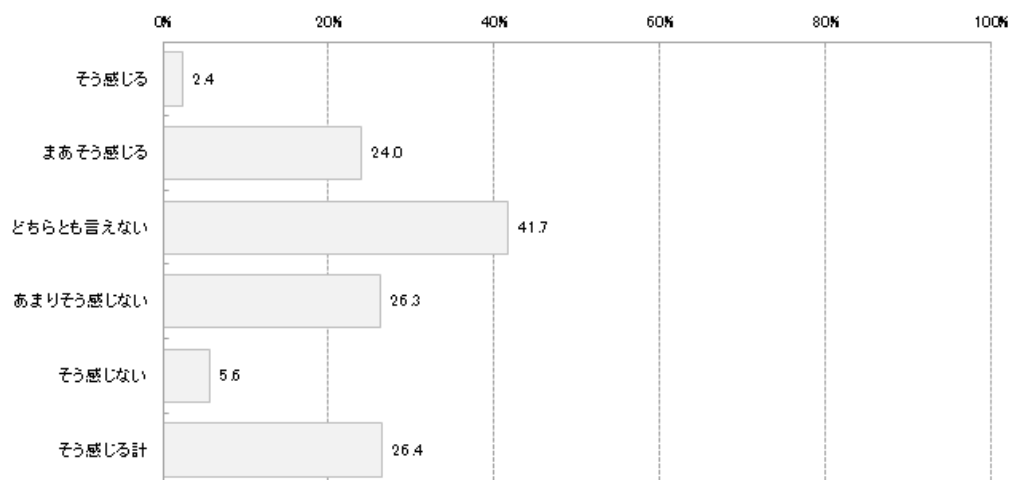
- 京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数

過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
—	24 団体	105 団体	45 団体	150 団体 (H32)

【主観的指標】

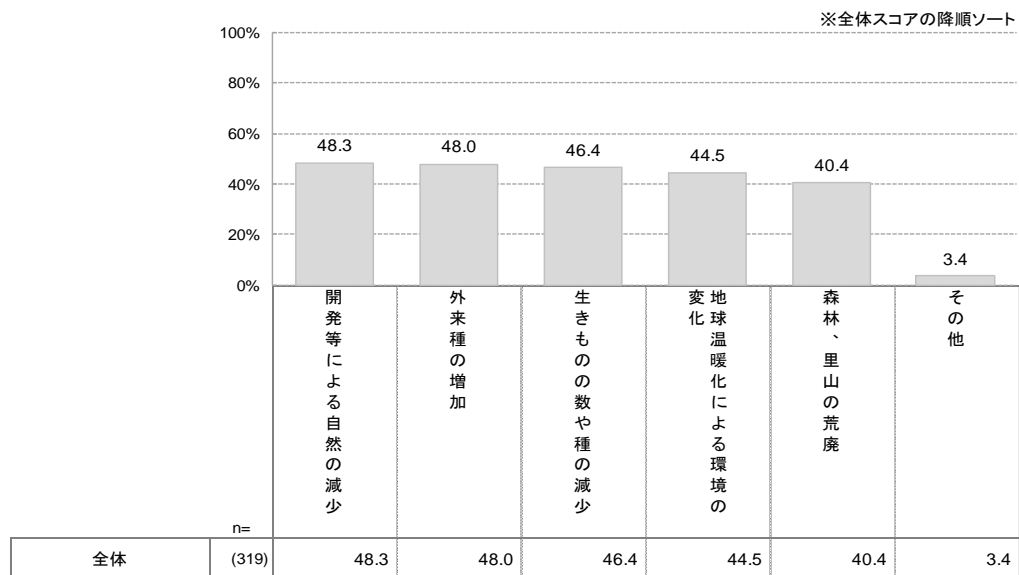
- 多様な生きものが生息する良好な自然環境が保たれていると感じるか。

評価 c

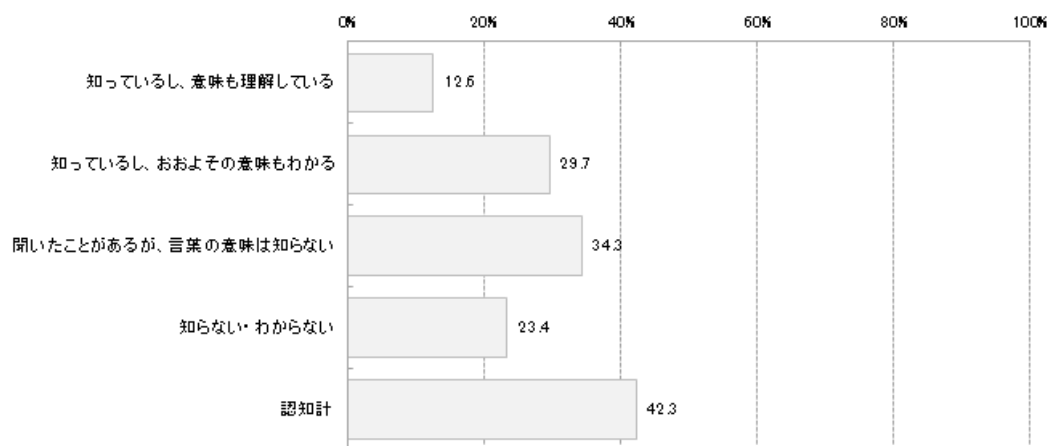


＜参考＞市民アンケート調査における補足質問項目

- 【多様な生きものが生息する良好な自然環境が保たれていると感じるか】について「あまりそう感じない」、「そう感じない」と回答された方に伺います。多様な生きものが生息する良好な自然環境が保たれていないと感じる理由は何ですか。（複数回答可）



- 「生物多様性」という言葉を知っていますか。

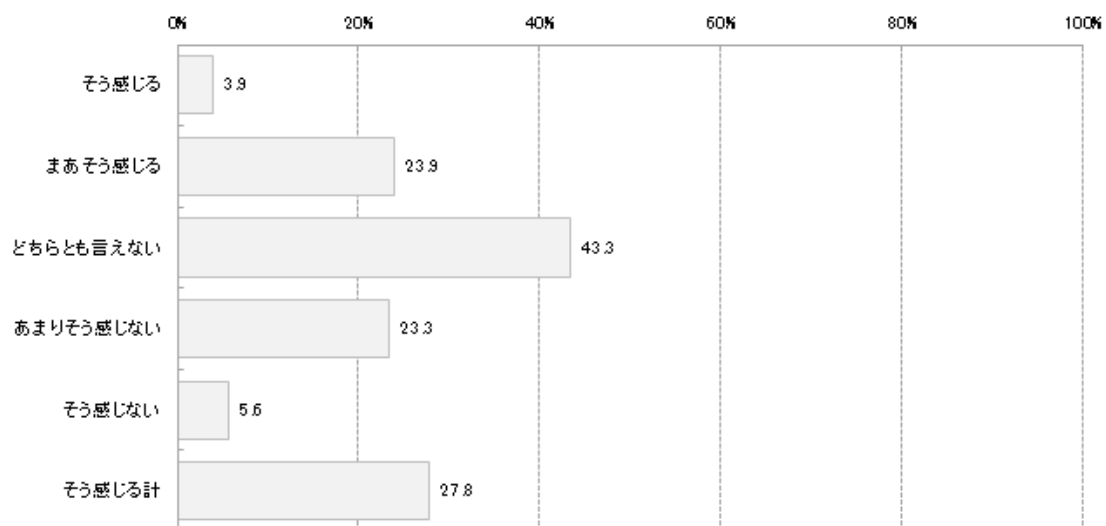


（基本施策３）自然環境と調和した文化や暮らしが広がる京都人らしい快適生活の確保

【主観的指標】

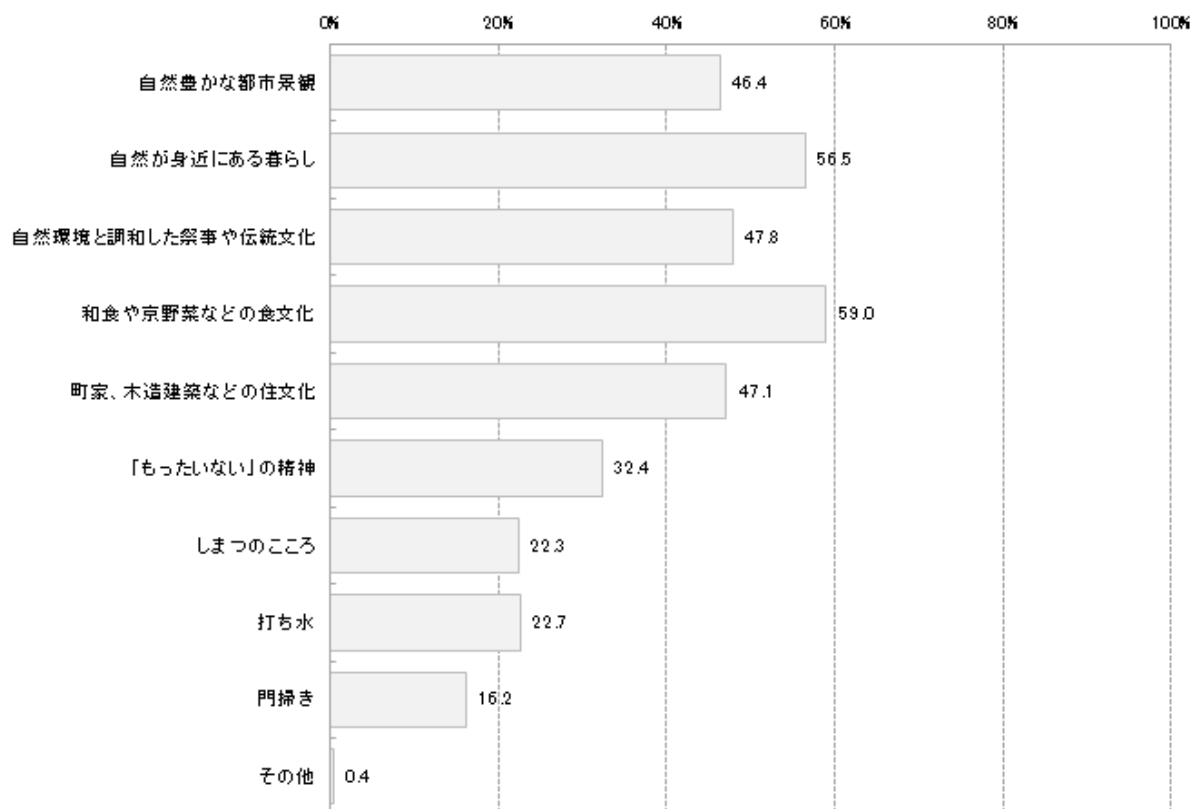
○ 自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じるか。

評価 c



＜参考＞市民アンケート調査における補足質問項目

○ 【自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じるか】について「そう感じる」「まあそう感じる」と回答された方に伺います。自然環境と調和した文化や暮らしとして、どのようなものが広がっていると感じますか。（複数回答可）



長期的目標 3 資源・エネルギーの有効利用と環境負荷の低減を図る循環型のまち
 （基本施策 1） 2Rと分別・リサイクルの促進の2つを柱としたごみ減量の推進
 （基本施策 2） 廃棄物の適正処理とエネルギーとしての有効利用

【客観的指標】

○ 一般廃棄物（ごみ）の市受入量

評価 a (102.0%)

過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
65.3 万トン (H18)	46.1 万トン	44 万トン	44.9 万トン	39 万トン (H32)

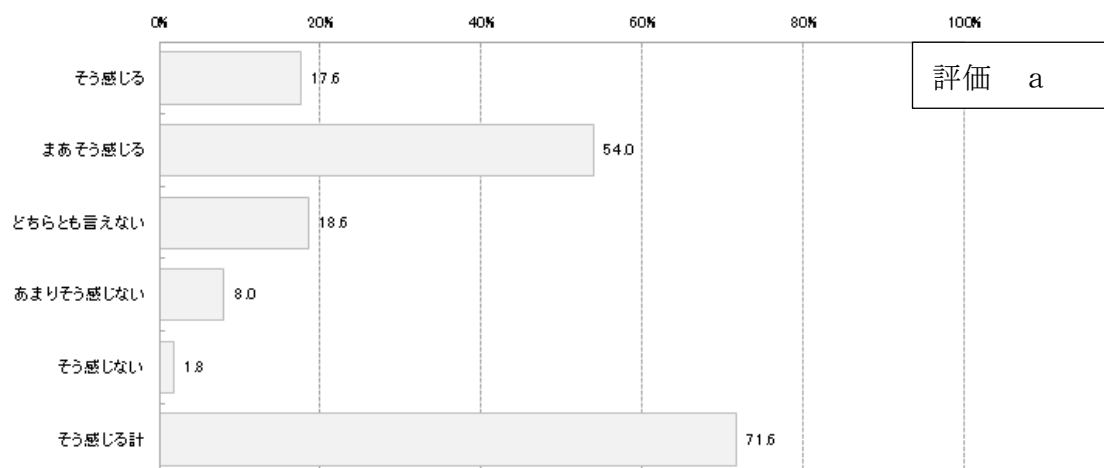
○ ごみ焼却量

評価 a (102.2%)

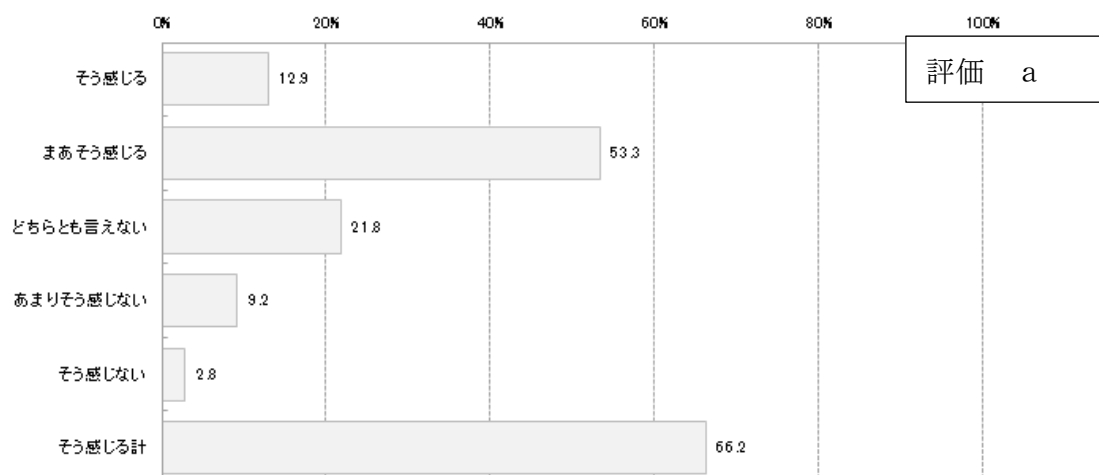
過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
62 万トン (H18)	43.5 万トン	41.2 万トン	42.1 万トン	35 万トン (H32)

【主観的指標】

○ マイバッグの携帯などのごみを出さない暮らしが広がっていると感じるか。

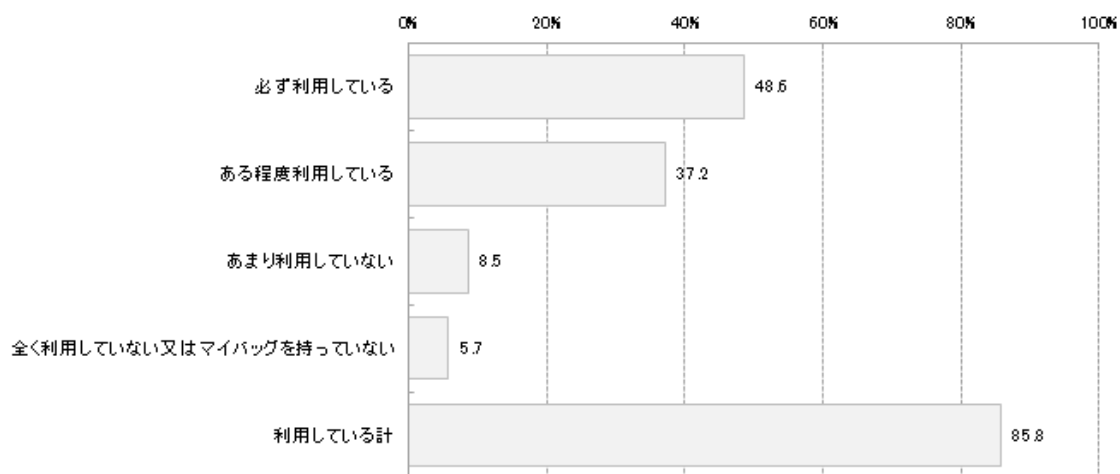


○ ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみの分別・リサイクルが進んでいると感じるか。

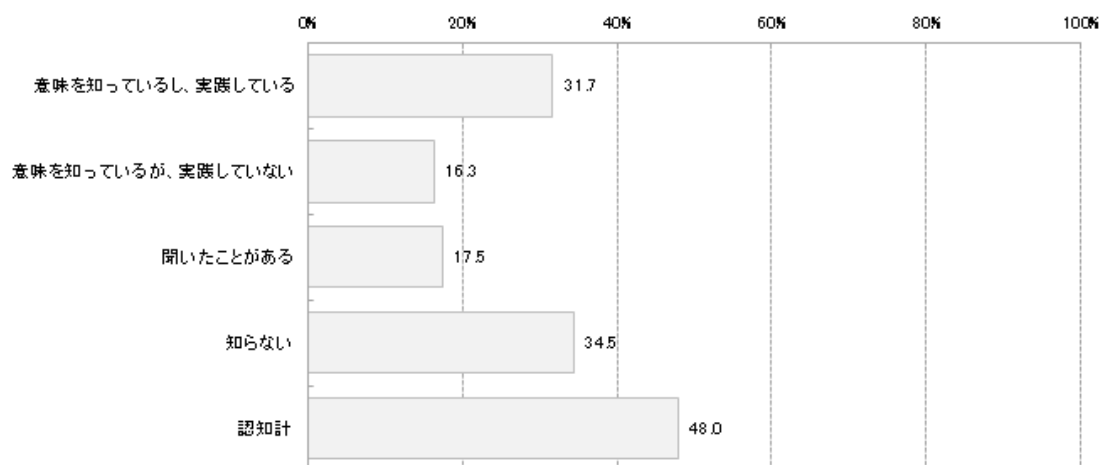


＜参考＞市民アンケート調査における補足質問項目

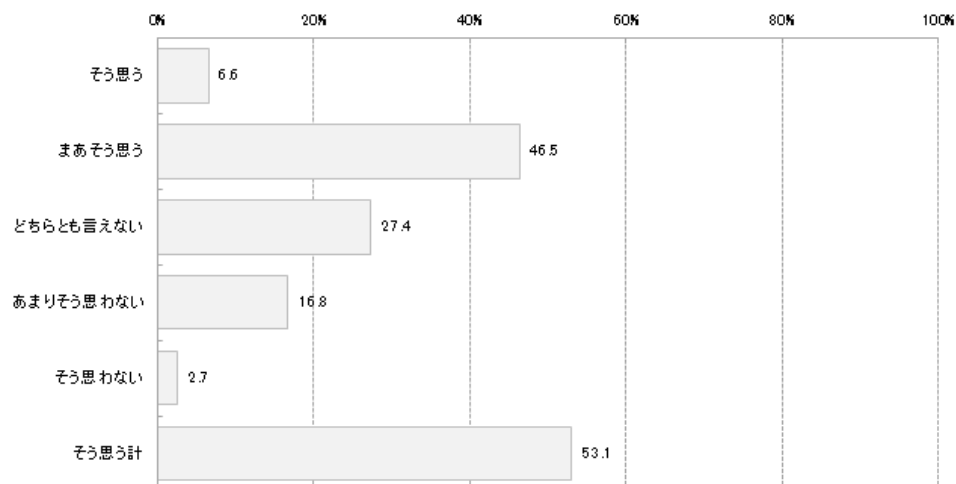
○ あなたは、日頃から、マイバッグを利用していますか。



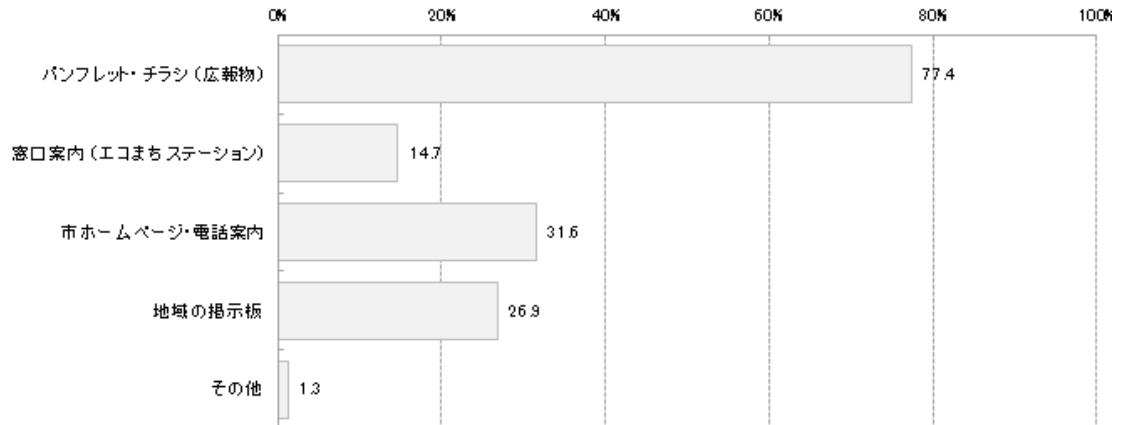
○ 3キリ（使いキリ、食べキリ、水キリ）について、知っていますか。
また、実践していますか。



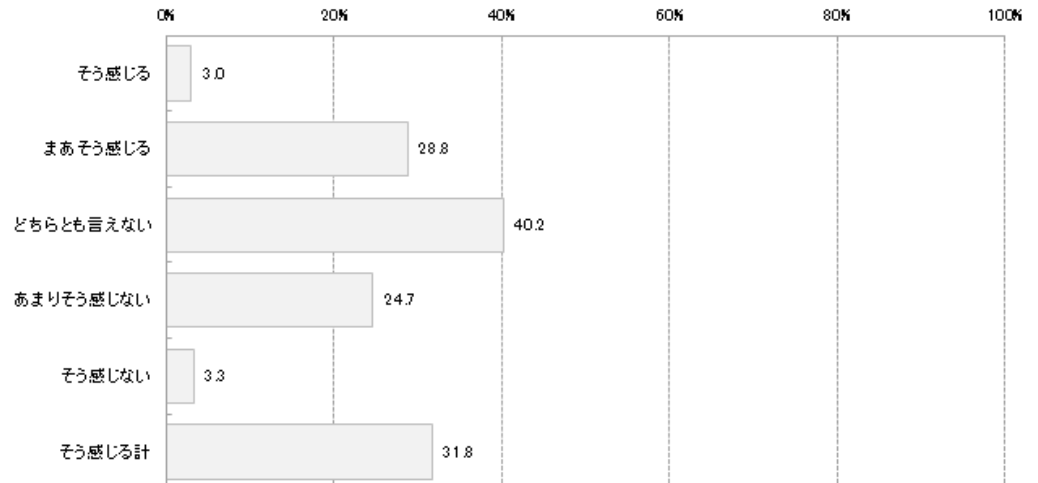
○ ごみの分別方法は分かりやすく周知されていると思いますか。



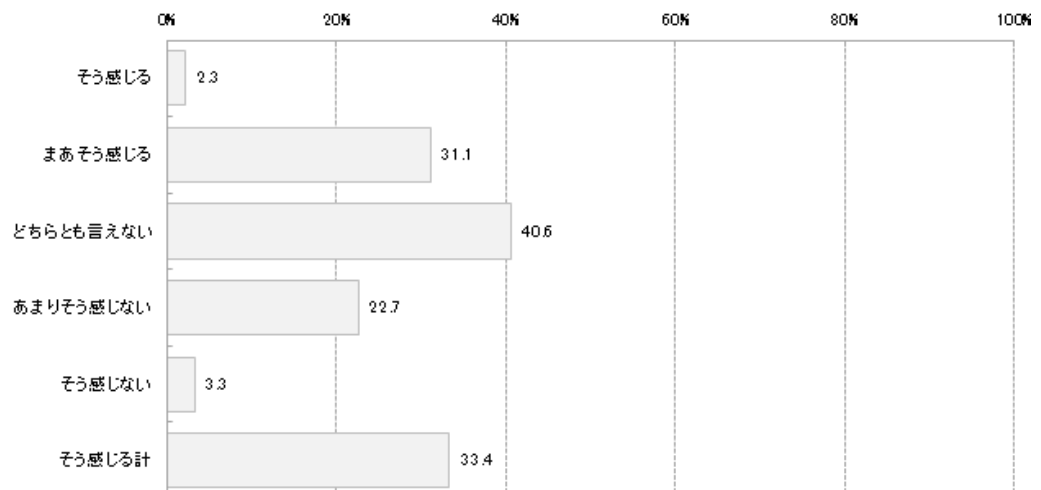
- 【ごみの分別方法は分かりやすく周知されていると思いますか】について「そう思う」「まあそう思う」と回答された方に伺います。ごみの分別方法を調べる際は、何を利用されますか。（複数回答可）（n=531）



- 傷んだり、壊れたものを捨てずに修理して使うことや、フリーマーケットの利用など、リユース（再使用）が暮らしに広がっていると感じますか。



- イベントや催事において、リユース食器、リユースごみ箱の利用など、ごみの減量に配慮した取組が広がっていると感じますか。



長期的目標 4 環境保全を総合的に推進するためのひと・しくみづくり
 (基本施策 1) 環境教育・学習を通じた理解と行動の促進及び人材育成

【客観的指標】

評価 b (97.7%)

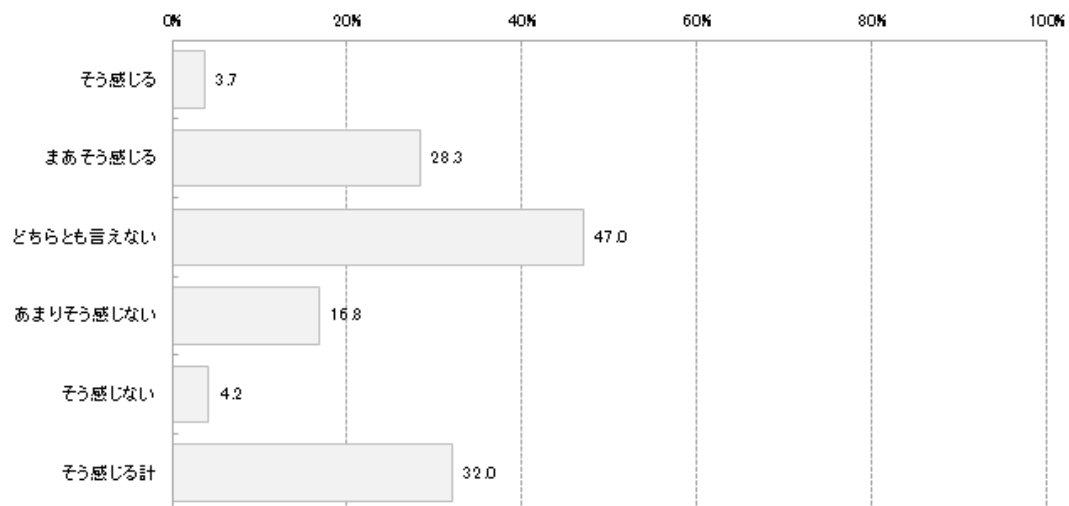
○ 環境保全活動プログラム参加者数

過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
1, 98, 295 人 (H18)	193, 810 人	198, 561 人	203, 175 人	250, 000 人 (H32)

【主観的指標】

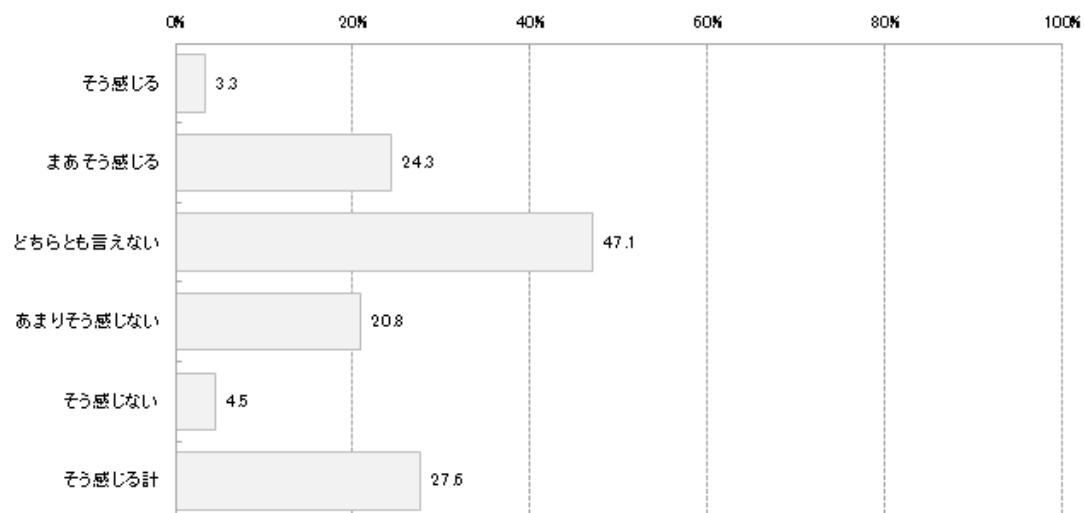
○ 学校や社会、地域で環境学習や環境保全活動の機会が増えていると感じるか。

評価 b



○ 環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか。

評価 c

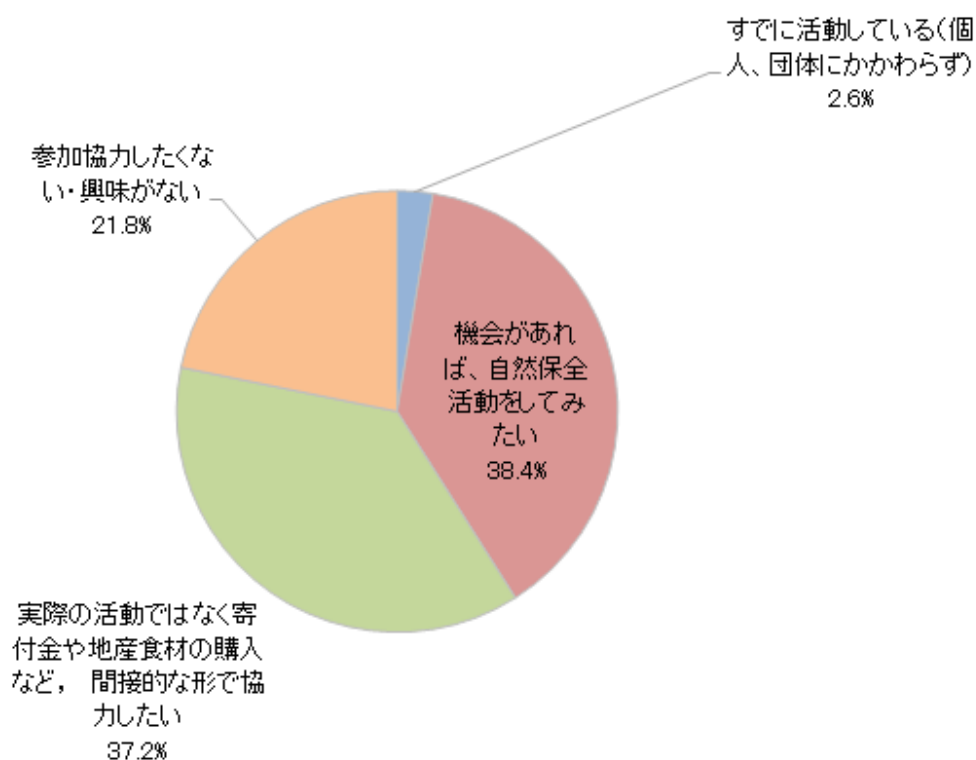


＜参考＞市民アンケート調査における補足質問項目

○ あなたはどのような環境問題や環境保全の行動に興味がありますか。（複数回答可）



○ 京都市の豊かな自然環境を保全する活動について、参加したいと思いますか。



(基本施策2) 広範な主体の協働による環境保全活動の促進

【客観的指標】

評価 a (233.3%)

○ 京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数(再掲)

過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
—	24 団体	105 団体	45 団体	150 団体 (H32)

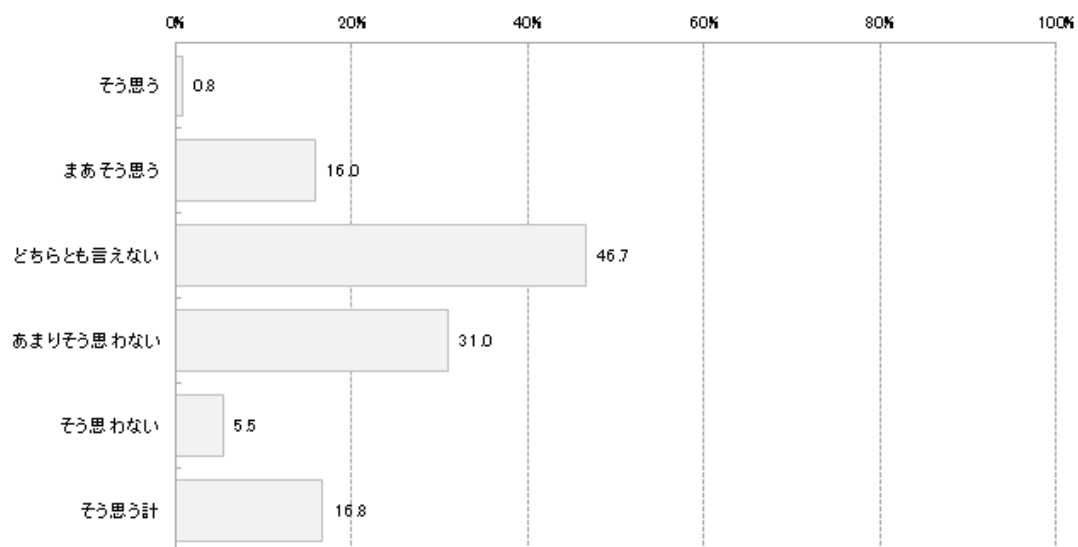
評価 b (97.1%)

○ KES 認証保有件数

過去の実績値	H26 基準値	H27	H27 目標値	目標値
439 件 (H18)	949 件	946 件	974 件	1,100 件 (H32)

＜参考＞市民アンケート調査における補足質問項目

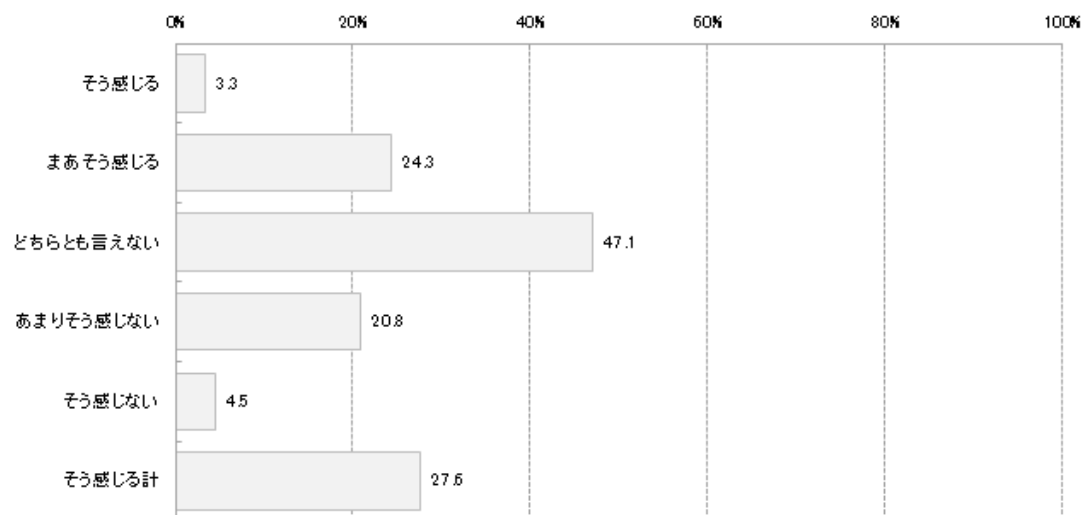
- 環境教育・学習や環境保全活動に関する情報が十分に発信されていると思いますか。



（基本施策3） 地産地消をはじめとする環境にやさしい社会経済のしくみづくり

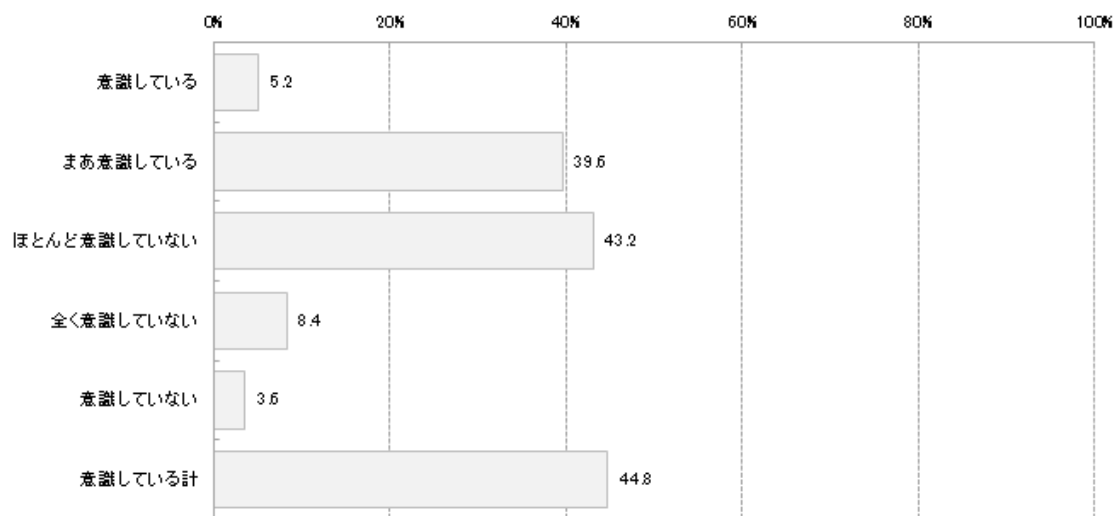
【主観的指標】

- 環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか。（再掲）



＜参考＞市民アンケート調査における補足質問項目

- 京の旬野菜や地域産木材の利用促進等の地産地消、環境負荷の少ない商品の購入など、環境に配慮した消費生活を意識していますか。



（基本施策４） 他都市との連携及び国際的な取組の推進

他都市との連携，国際的な取組の施策の実施状況により評価。